

# あつぎ郷土博物館NEWS4月号

好評  
開催中

## 「小鮎地域展」(~6/21)が始まりました！ 中世相模の教学道場 飯山

「小鮎地域展」が始まりましたが、ご覧いただけましたでしょうか。博物館があつぎの一つの地域に取り組む「地域展」も5回目となり、今回は小鮎地域の自然、歴史、民俗の各分野で地域の目玉、象徴となる「お宝」を展示します。

小鮎地域は、江戸時代の飯山、上古沢、下古沢村を中心とする地域で、その地名は、地域を流れる小鮎川に由来します。厚木の中でも、飯山の歴史は特に古く、平安時代に編さんされた「倭名類聚抄」に「印山」郷として記されています。鎌倉時代には、金剛寺など律宗の寺院が開かれ、中世相模における宗教研究の場、教学の道場となっていました。「施氏孫子講義断簡」は金沢文庫に伝わる本を書写したもので、深い関係を示すものとして注目されます。律宗の僧以外にも、浄土宗の隆寛や浄土真宗の親鸞・善鸞父子とも所縁があり、宗教活動に関連して梵鐘や仏像など多くの鑄物も造られました。

4月25日(土)から5月10日(日)の期間で展示する「観音霊験記」(写真)は、西国33所、秩父34所、坂東33所、計100所の観音霊場を描いた浮世絵のシリーズの一枚です。坂東6番目の札所にあたる飯山の長谷寺の図は、上段の境内図を二代歌川広重が、下段の観音菩薩の夢のお告げで紛失した鐘が見つかる「飯山の隠鐘」の伝承を三代歌川豊国が描き、文を万亭応賀が記しています。人気絵師2人の競演を展示室でお楽しみください。



▲観音霊験記 坂東巡礼第六番 飯上山長谷寺

## あつぎ郷土博物館 4月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
博物館が一つの地域に取り組む「小鮎地域展」が始まりました *毎週土曜は13時半から担当学芸員が、土曜ギャラリートークを実施!				
9	木	あつぎの古文書解読会 <参加自由>	古文書解読会 会員	13:00 ~16:00
11	土	地域展ギャラリートーク 小鮎	当館学芸員	13:30 ~14:00
16	木	あつぎの古文書解読会 <参加自由>	古文書解読会 会員	13:00 ~16:00
18	土	地域展ギャラリートーク 小鮎	当館学芸員	13:30 ~14:00
23	木	あつぎの古文書解読会 <参加自由>	古文書解読会 会員	13:00 ~16:00
25	土	地域展ギャラリートーク 小鮎	当館学芸員	13:30 ~14:00
27	月	休館日		

新収蔵  
資料紹介

## ●寄贈資料「長谷神葬祭睦会資料」

この度、長谷神葬祭睦会の方々から博物館に寄贈がありました。寄贈資料は、長谷にお住いで、御弔いを「神葬祭」で行っている団体が、葬儀、法事で使用した道具一括です。神葬祭といっても馴染みのない方もいらっしゃると思いますが、写真のように神道の方式で行う葬儀式のことです。

最近では葬祭場に道具が用意されたことで不要になり博物館が頂戴しました。厚木市域では、神道化が進んだ大山先導師の影響もあり、神葬祭を導入する地域が多く見られました。読経の代わりに葬儀で唱える「神教歌譜」(明治14年)も権田直助の著作。現在、地域の他界観にも影響を与えた本資料の調査中です。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)  
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29~1/3)
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)  
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日)、12/25~1/5



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館  
〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515  
Mail [S650-3@city.atsugi.kanagawa.jp](mailto:S650-3@city.atsugi.kanagawa.jp) FAX 046-246-3005